



令和7年度 第3回 香臨技理事会議事録

日 時 ; 2025年10月9日(木) 19:00～21:30
場 所 ; 宇多津病院 5階ホール
出 席 者 ; 宮川朱美(会長)、小原浩司(副会長)、長町健一(副会長)、太田安彦(事務局長)、
十川直美(経理部長)、篠原由美子(広報部長)、福田 智、松永 徹、戸上祥子、多田智紀、
虫本一平、中澤留美、谷本光章(以上理事)、多田達史(監事)、木内洋之(監事) (順不同)
欠 席 ; 香西宣秀(学術部長)、森本弘美(福祉部長)、多田亜由(事務局)
司 会 ; 宮川朱美
書 記 ; 太田安彦

I. 審議事項

議事1. 入会・退会者の承認について

＜太田事務局長より＞

＊前回理事会以降の入会申請者2名、退会申請者2名の承認をお願いしたい。

＜決定事項＞

・入会者2名、退会者2名について承認された。会員数は735名。

議事2. 令和9年中四国支部医学検査学会について

＜長町副会長より＞

＊現在運営会社の選考中である。

＜宮川会長より＞

＊前日会議を予定していた東急 REI ホテルが JR に売却され使用できなくなった。代替案として現在ホテルパールガーデンとレクザムホールが挙がっている。

＜決定事項＞

・令和9年中四国支部医学検査学会の運営会社として、昨年度、今年度の運営会社であるアクティブプロと、来年度の運営会社である JTB コミュニケーションデザインの2社と11月の日臨技中四国支部医学検査学会（高知）の際に会う予定にしている。
・前日会議の場所を再検討する。

議事3. 災害応援協定にむけた今後のスケジュールについて

＜小原副会長より＞

＊11月末までに香川県の災害担当者と面会する予定である。

＜決定事項＞

・香川県の危機管理課の担当者と11月末までに面会し、次回の理事会で報告する。

議事 4. 表彰規程（案）の進捗状況について

＜小原副会長より＞

- ＊役員だけでなく、長年班長を担当した人の表彰も含めた表彰規程（案）を次回の理事会までに作成する予定である。

＜決定事項＞

- ・次回の理事会までに香臨技の表彰規程を作成して審議する。

議事 5. 一般社団法人香川県臨床検査技師会精度管理規程について

＜長町精度管理委員長より＞

- ＊これまで委員会規程はあったが運用規程がなかった（採血の際の同意説明書と同意書はある）ため、規程書の中に、単独ではなく同意説明書と同意書を組み込んだ形の精度管理規程（案）を作成した。

＜決定事項＞

- ・精度管理規程（案）が理事会で承認された。今後この規程に則り運用する。

議事 6. 香川県臨床検査技師会の経費・交通費規程について

＜長町副会長より＞

- ＊現在の交通費規程は曖昧なものになっている部分があるので修正したい。

＜決定事項＞

- ・新しい交通費規程として、「香臨技の活動に伴って移動が発生する場合は、既定の交通費を支払う」と文言を修正する。また、交通費は走行距離（最短距離）に応じて計算し、平日の活動は勤務施設から当該会場までの走行距離、休日の活動は自宅から当該会場までの走行距離とする。その他として日臨技の活動にも対応すると付け加える。
- ・休日の活動にも関わらず、勤務先から会場までの距離で算出され、不支給となっていた交通費に関して、2024年度まで遡って支給する。

議事 7. 学術部からの提案について

＜宮川会長より＞

- ＊日臨技は生理研究班を画像、神経、呼吸循環と領域ごとに3つに分けている。その流れで、香臨技も生理研究班を3つに分け、それぞれに副班長を設置しているが、現在、呼吸循環の班長は不在となっている。細分化しているため、人選が難しい、生理検査研究班として一纏めにしたいと岡本生理検査研究班班長と大栗生理検査研究班副班長から依頼があった。

＜決定事項＞

- ・香臨技の活動における生理研究班の副班長は領域ごとに分けなくても良い、ただし日臨技の委員については兼務でも構わないので各領域の委員の選出をすることが承認された。

議事 8. 日議連の今後の方針について

＜長町副会長より＞

- ＊現在連盟の加入者が少なく、参議院選挙についてのアンケートの回答率が悪かったことから、常任執行委員会で各都道府県の支部長からヒアリングを行う予定となっている。どのように答えればよいか相談したい。ちなみに、香川県の連盟加入者は36名しかいない。

＜決定事項＞

- ・常任執行委員会のヒアリングでは、香川県としてはニューリーダー研修会の中で、テーマを決めて話し合うことを進めていくと回答する。

議事 9. 中四国支部関連事項について

- ・来年度以降のタスクシフト／シェア厚生労働大臣指定講習会の開催について

＜宮川会長より＞

- * 香川県は令和 7 年 7 月 13 日開催で一応終了したことになる。
- * 10 月 1 日以降に各都道府県で開催するときは、他県への開放をすることになっている。
- * 日臨技から来年度以降は、支部単位でタスクシフト／シェア厚生労働大臣指定講習会を開催すると
の指示があった。当会としては、どのように対応すべきか。

＜決定事項＞

- ・来年度以降のタスクシフト／シェア厚生労働大臣指定講習会を香川県で開催する場合は、実務委員
(できれば講師の先生についても) は中四国支部全体で担当する方向であれば開催可能であることを
を次回の中四国支部連絡会議で提案する。実際の運用については、次回以降の理事会で検討する。

・総合管理部門研修会について

＜宮川会長より＞

- * 来年 1 月 11 日に岡山済生会病院で開催される。
テーマ：「防災のつながりを深めよう～一緒にゲームをしませんか～」

＜決定事項＞

- ・理事等に参加をお願いする。ただし、香臨技から交通費や受講料の支給はしない。

・ピペット「全国漫遊記」の執筆について

＜宮川会長より＞

- * 中四国支部でまだ執筆していない県は香川県、岡山県、徳島県である。掲載予定の来年の 10 月は
香川開催の中四国支部医学検査学会の 1 年前なので担当したい。

＜決定事項＞

- ・来年 10 月号の記事を虫本理事が担当することが決定した。締め切りは来年 7 月頃。紹介する市町
村は丸亀市を予定している。

議事 10. 令和 8,9 年度の運営体制、総会日程および来期の日臨技理事について

＜宮川会長より＞

- * 来年度の総会の日程を決定したい。
- * 日臨技理事の選出は来年 1 月～2 月頃である。12 月までには決定したい。
- * 令和 8、9 年度の香臨技運営体制を決めていきたい。

＜決定事項＞

- ・来年の医学検査学会・総会は 4 月 19 日(日)に開催する。
- ・日臨技理事は 12 月理事会で決定する。
- ・令和 8、9 年度の香臨技運営体制についても 12 月の理事会で決定する方向で検討する。

II. 報告事項

議事 1. 事務局からの報告について

＜太田事務局長より＞

- * 10 月 24 日(金) 19 時より会員向けの Web 研修会を開催する。
タイトル：救急現場に身をおいて「溝」を知って、ニーズに応える
講 師：奥沢悦子(青森県臨床検査技師会会長)
- * 参加希望者は 10 月 17 日までに日臨技システムより事前参加申し込みをお願いしたい。

＜長町副会長より＞

- * 10 月 26 日(日)に管理運営研修会を開催する。
内容：パニック値報告について(グループワーク含む)

場所：高松赤十字病院

*参加希望者は日臨技システムからの事前参加登録が必要。

議事 2. 会計報告について

＜十川経理部長より＞

- *賛助会員は現在 29 社申し込みがあり、会費の振り込みが終了した。
- *広告協賛は現在 3 社申し込みがあり、広告費の振り込みが終了した。
- *全国検査と健康展（フジグラン丸亀）で 211,268 円支出した。

議事 3. 学術部報告について

＜宮川会長より（香西学術部長代理）＞

- *研修会の開催予定が提示された。
- *新（再）入会研修会の報告書を日臨技に提出した。
- *四県合同研修会（輸血検査研究班）、1 月 25 日（日）、三豊総合病院での開催企画書が提出された。
- *中四国支部医学検査学会の一般演題の座長を決定した。

議事 4. 広報活動報告について（全国検査と健康展進捗状況）

＜篠原広報部長＞

- *9 月 15 日（月）11 時から 16 時にフジグラン丸亀にて全国「検査と健康展」を開催した。
- *来場者は 137 名で、内女性が約 8 割、年齢別では 70 代が最も多く 50 歳以上が 8 割であった。回収率は 137 名中 106 名（77.3%）であった。
- *骨密度想定、ヘモグロビン測定、AGE s 測定、エコー体験が人気であった。
- *臨床検査技師の認知度は 30%弱と昨年とほとんど変わらなかったが、知らなかった人に啓蒙活動ができた。
- *周知方法としてチラシの配布も一定の効果があつた。（その他店内放送と直接声掛け）
- *11 月 1 日のスタッフがまだ集まっていない。参加をお願いしたい。

議事 5. 福祉活動報告について

＜宮川会長より（森本福祉部長代理）＞

- *特になし。

議事 6. 事務局メール報告一覧について（資料あり）

＜宮川会長より＞

- *事務局メール報告一覧について、添付資料を送っているの確認してほしい。

議事 7. 香川県精度管理調査について

＜長町精度管理委員長より＞

- *9 月に専門委員会を開催した。
- *今年度も香川県からの委託（医師会は共催）という形で締結している。
- *今年度は 91 施設が参加する。
- *香川県より精度管理事業の携わるメンバーの名簿の提出を求められた。

議事 8. 法人会計勉強会について

＜宮川会長より＞

- *第 3 回 令和 7 年 10 月 21 日（火）18:30 ～ 19:30 開催される。
- *三役と経理担当者は参加をお願いする。

議事 9. 日臨技理事会報告について

＜宮川会長より＞

- *会誌のデジタルブック化についての説明を支部学会日臨技企画として予定している。
- *共済制度の周知依頼があつた。日臨技の会員は自動的に共済保険に加入している。

支給例①：災害時に被災した会員に対し会費免除

支給例②：業務中に感染症にり患した場合の見舞金（1万円）

*政策対応として「特定機能病院は内部精度管理が法律で義務化されているが、すべての医療機関に対して法律での義務化」の要望を提出している。

*例年回収率が低い会員への意識調査になるべく回答してほしい。

*学術組織委員会の変更を検討中。

議事 10. 令和7年度日臨技中四国支部医学検査学会（第58回）について

＜宮川会長より＞

*できるだけ参加をお願いしたい。

議事 11. 第75回日本医学検査学会・IFBLS2026（第36回世界医学検査学会）について

＜宮川会長より＞

*演題募集が12月頃に始まる。参加及び発表をお願いしたい。

議事 12. 「国民医療を守るための総決起大会」の開催について

＜宮川会長より＞

*「国民医療を守るための総決起大会」の開催について参加できる人はお願いしたい。

11/20（木） 14時～15時 医師会館へ参集またはYou tube 視聴。

議事 13. 香川県地域包括ケアシステム学会学術集会について

＜宮川会長より＞

*12月14日（日）に開催される。

*参加する場合は事前申し込みが必要。

議事 14. JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースの受講者の状況について

＜宮川会長より＞

*高松赤十字病院の筒井氏が10月1日から受講している。

議事 15. 令和7年度 臨床検査普及月間大会の出席について

＜宮川会長より＞

*日 時：令和7年11月14日（金）13：30～

会 場：高松国際ホテル 新館2階「瀬戸」

*会長が出席する。

議事 16. 日臨技における現状把握のための調査協力施設について

＜宮川会長より＞

*こどもとおとなの医療センター、三豊総合病院、さぬき市民病院、宇多津病院を協力施設として登録した。

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和7年度第3回理事会において

議事録作成者 太田 安彦

代表理事（会長） 宮川 朱美 ㊟

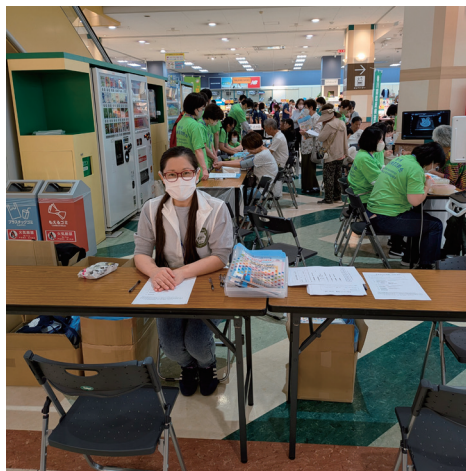
監 事 多田 達史 ㊟

監 事 木内 洋之 ㊟

全国検査と健康展 in フジグラン丸亀が開催されました

篠原 由美子 (宇多津病院)

令和7年9月15日(月曜日)11時～16時、フジグラン丸亀生活館にて、全国検査と健康展 in フジグラン丸亀を開催しました。フジグラン丸亀での開催は4回目で、今年度も理学療法士会、作業療法士会との同時開催でした。私たち臨床検査技師会からは両上肢血圧測定、酸素飽和度測定、骨密度測定、ヘモグロビン測定、AGE s 測定、超音波体験、資料配布、展示コーナ、臨床検査技師紹介動画を流しました。今回27名(内6名学生)の方にスタッフとして集まっていただき、当日設営から皆様に手伝っていただき、スムーズに準備運営できたことに感謝いたしております。今年度は昨年度と比べて21名多い、137名の来場者があり、超音波体験も超音波測定装置2台お貸しいただいたので、87名の方に体験していただきました。来場者にはアンケートをおこない、106名のアンケート回収がありました。アンケート結果として来場者の年齢別では70歳代がもっとも多く、約82%が50歳以上でした。性別では女性が約76%ということもあり、1番受けたかった検査では骨密度検査が67%で断トツの人気でした。ヘモグロビン測定とAGE s 測定は指を入れるだけで検査できるということで好評でした。感想としては、「市の健康検査とはまたちがって興味を持って見ることでできてとてもよかった」「自分の健康のことを知れてよかった」「分かりやすく説明してくれてよかった」「また継続的に開催してほしい」などの好評をいただき、開催してよかったと思いました。臨床検査技師の認知度として、よく知っていたが27.4%、少し知っていたが54.7%、知らなかったが17.9%と認知度が低いように思います。また今回知らなかった19名の方のアンケートでこのイベントでよくわかった7名、少しわかった12名、わからなかった0名で臨床検査技師の認知度を上げるためにも、このような地道な活動を我々臨床検査技師は続けていく必要があります。11月1日(土)に香川県立保健医療大学の学祭で全国検査と健康展を行いますので、是非参加してみたいかがでしょうか。開催にあたってご協力いただいた皆様、スタッフの皆様、フジグラン丸亀の担当の皆様、機械をお貸しいただいた機器メーカーの皆様、改めてお礼申し上げます。



全国『検査と健康展』in 香川県立保健医療大学 (スタッフ募集)

日 時：令和7年11月1日(土曜日) 10時～13時(12時半受付)

場 所：香川県立保健医療大学 201 号室

内 容：顕微鏡体験、両上肢血圧測定、酸素飽和度測定、AGEs 測定、握力測定、ヘモグロビン測定など

スタッフを募集しています。検査と健康展に参加いただける方は下記連絡先まで連絡宜しくをお願いします。

連絡先：宇多津病院 検査科 篠原 由美子まで

T E L 0877 - 56 - 7777 (内線 170)

E-mail shinohara@utz.or.jp

中四国支部医学検査学会 in 高知(第58回)のご案内



香川県地域包括ケアシステム学会 第8回学術集会のご案内

日 時：令和7年12月14日(日) 9:30～16:30

会 場：レクザムホール5階 多目的大会議室「玉藻」・第2会場4階大会議室

テーマ：「Kagawaをつむぐ」～地域包括ケアとリハビリテーションの未来～

(担当団体： 香川県作業療法士会・香川県言語聴覚士会)

申込先：香川県地域包括ケアシステム学会ホームページ (<https://www.kscs.jp/>) 内参加申込フォームにて、

11月30日(日)までにお申し込みください。

備 考：香川県臨床検査技師会からは虫本理事が演題発表をされます。

他職種からの演題も多数ありますので、みなさま是非ご参加くださいますようお願い致します。

《研修会のご案内》

① 令和7年度日臨技中四国支部研修会「臨床血液部門研修会」

主 催：（一社）日本臨床衛生検査技師会 中四国支部

実務担当技師会：徳島県臨床検査技師会

テーマ：「エキスパートに学ぶ！～血液学的検査を極めるために～」

日 時：令和7年11月2日（日）10：00～15：50（9：45 ログイン開始）

＊終了時刻は講演の内容により、延長する場合があります。

形 式：WEB（ライブ配信）

定 員：500名（Live 生配信 / Zoom Webinars）

点 数：専門20点（研修会への参加が確認できた方に点数を付与します。）

申込み方法：日臨技 HP の会員専用サイト（事前参加登録）から事前参加登録をお願いします。

申込み期間：令和7年8月1日～令和7年10月17日（参加費振込を含む）

参加費：1,000円（事前参加登録時にクレジットカード決済）

＊振込みいただいた参加費は、原則返金いたしませんのでご了承ください。

問合せ：徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門 井上 雄介

TEL：088-633-9304 E-mail：yu-suke.inoue@tokushima-u.ac.jp

② 令和7年度日臨技中四国支部研修会「染色体・遺伝子検査部門 web 研修会」

連絡責任者：山川 けいこ（☎087－891－2111）

日 時：令和7年12月13日（土）13：30～16：45

場 所：WEB

テーマ：「次世代シーケンシングの最初の一步」

・NGS解析の基礎・操作フローについて

講師 北野 敦史 先生（イルミナ株式会社）

講師 松木 悠 先生（イルミナ株式会社）

・当院の肥大型心筋症遺伝学的検査の実際（仮）

講師 梅原 大 先生（高知大学医学部附属病院検査部）

特別講演『遺伝カウンセリングの実際（仮）』

講師 田代 真理 先生（高知大学医学部附属病院 臨床遺伝診療部）

申込先：日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。

受付期間：2025年10月1日（水）～2025年11月30日（日）

参加資格：日臨技会員

参加費：1000円

生涯教育研修：専門20点

備 考：プログラム、申込の詳細は日臨技 HP をご確認ください。

③ 令和7年度第1回香臨技生物化学分析研究班研修会

連絡責任者：井川 加奈子（☎0875－52－3366）

日 時：令和7年12月20日（土）14：00～16：20

場 所：回生病院 5階講堂（正面玄関入って左手のエレベーターで5階へ）

内 容：1.「基礎から学ぶ！脂質検査のポイントと日常検査で遭遇する共存物質の影響について」

キャノンメディカルダイアグノスティックス株式会社

2.「腫瘍マーカーのピットフォール」

アボットジャパン合同会社

※メーカーの講演終了後、生物化学分析研究班＜親睦会 兼 意見交換会＞を予定しております。久しぶりの現地開催です。皆様で親睦を深めませんか？日常業務で困っていること、他施設に聞いてみたいことがあれば、この機会に聞いてみませんか？多数の皆様のご参加をお待ちしております。

参加資格：日臨技会員（県内会員に限る）

参加費：200円

事前参加登録受付期間：2025/11/1～2025/12/12（日臨技 HP から事前参加登録）

生涯教育研修：専門20点（当日は必ず日臨技会員証をお持ちください）

④ 令和 7 年度 日臨技中四国支部 輸血実技研修会

連絡責任者：山地 瑞穂（☎ 0875 - 52 - 3366）

主 催：（一社）日本臨床検査技師会 中四国支部

実務委員担当技師会：岡山県臨床検査技師会

日 時：令和 7 年 12 月 21 日（日）9：30～16：30

場 所：川崎医療福祉大学

内 容：テーマ 「予期せぬ反応に挑む：自施設でできることを探る」

- ・凝集の目合わせ・血液型検査・吸着解離試験
- ・不規則抗体スクリーニング・不規則抗体同定机上問題

定 員：40 名（応募者多数の場合、選考により決定）

参加資格：日臨技会員・非会員

参加費：日臨技会員：5000 円 日臨技非会員：8000 円

生涯教育研修：専門 20 点

事前参加登録受付期間：2025/9/8～2025/11/7（日臨技 HP から事前参加登録をお願いします。）

⑤ 令和 7 年度（一社）香臨技・四県合同研修会（輸血検査研究班）

連絡責任者：山地 瑞穂（☎ 0875 - 52 - 3366）

日 時：令和 8 年 1 月 25 日（日）13：00～16：30

開催方法：WEB 開催（Microsoft teams）

内 容：テーマ 「こんな時どうする？～対応困難症例から学ぶ～」

＜症例 Part ①＞ 座長：愛媛大学医学部附属病院 岡本 康二 先生

1. 「オモテウラ不一致から判明した ABO 不適合腎移植患者の輸血療法について」

香川大学医学部附属病院 田中 幸栄 先生

2. 「DTT 非特異反応の対応に苦慮した事例」 高松市立みんなの病院 平尾 悠里子 先生
3. 「不規則抗体の判定に苦慮した 1 症例」 徳島県立中央病院 石川 悟 先生
4. 「当院で経験した NAIT 症例について」 徳島赤十字病院 松下 圭佑 先生

＜症例 Part ②＞ 座長：徳島赤十字病院 松下 圭佑 先生

5. 「抗 Gya 症例」 幡多けんみん病院 宮地 秀典 先生

6. 「輸血後 8 日目に不規則抗体スクリーニングが陽性化した 1 症例」

高知大学医学部附属病院 池田 美和 先生

7. 「一 D 一不適合妊娠に胎児輸血を行い、新生児に分割製剤で対応した症例」

愛媛県立中央病院 竹岡 輝樹 先生

8. 「Cromer 血液型抗原に対する抗体、抗 CROZ と考えられる抗体が検出された 1 例」

愛媛大学医学部附属病院 秋田 誠 先生

＜講演＞ 座長：高知学園大学 古井 郁恵 先生

「高頻度抗原に対する抗体について～血液センターにおける検査の進め方と依頼検査症例～（仮）」

講師：中四国ブロック血液センター 紺谷 圭奈美 先生

募集人数：200 名（先着）

参加費：無料（非会員 5000 円）

申込方法：日臨技会員の方は、日臨技 HP より事前参加登録をお願い致します。

事前参加申込：2025 年 11 月 17 日～2026 年 1 月 16 日

生涯教育点数：専門 20 点（研修会終了後のアンケート回答が必要）

備 考：その他詳細につきましては日臨技 HP、香臨技 HP をご確認ください。



・編集後記・

8月に黒部ダムに行ってきました。

富山県と長野県にまたがる立山黒部アルペンルート沿いにある、日本最大級のアーチ式ダムで、7年におよぶ難工事を経て、1963年に完成しました。日本一の高さ：ダムの高さは186メートルで、日本一を誇ります。壮大な観光放水は、毎秒10トン以上の水が勢いよく流れ落ちる迫力満点の光景です。運が良く虹を見ることもできました。

藤村 一成



～香臨技 求人情報～

現在、高松紺屋町クリニック、坂出市立病院、香川大学医学部附属病院 病理部、医療技術部検査部門その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）
アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

臨検タイムス原稿送付先：藤村 一成まで Eメール：ka841zu@crux.ocn.ne.jp
*香臨技ホームページ「会員専用」（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻 363 号

令和7年10月発行

【発行所】 一般社団法人 香川県臨床検査技師会
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13 事務局携帯電話 090-5913-1385
【編集責任者】 篠原由美子 藤村 一成 太田 安彦
【編集委員】 虫本 一平 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美
【製作】 有限会社シーアンドシーイシハラ